

早稲田大学 社会科学部 現代文 講評

〔総合分析〕

出題形式	マーク式
試験時間	60分
特徴・その他	レベルは例年通りで、素直な、標準的な問題が多い。空欄補充問題が比較的多い（今年は設問全体の50%）のも例年通りであった。

〔大問別講評〕

番号	出題内容	コメント	難易度
(一)	長文読解問題 (太田省一『社会は笑う』)	標準的なレベルであり、あいまいな設問もない。本文を丁寧に読んでいけば、9割近くの高得点を狙える。	標準

〔総合コメント〕

<p>現代文に関しては、合格点は7～8割であると思われる。満点近くとれた受験生も数多くいたようである。</p>
